



# 先輩を超えろ！冬の陣 駅伝・暗唱・ロボット

12月には、和歌山市駅伝大会・市こども暗唱大会・ロボット選手権大会という3つのビッグイベント、いわゆる「冬の陣」があります。スポーツ・国語表現・科学それぞれの分野で、今年も向陽生らしく自強不息の精神を存分に発揮し、先輩を超えるべく各大会に挑みました。

## 和歌山市駅伝大会 男子チームが4位入賞！



駅伝部は夏休み以降各部からメンバーが集まり、練習に励んできました。駅伝の練習は、自分の限界への挑戦です。共に苦しい練習をしてきたからこそ仲間との一体感が生まれます。11月には旧白浜空港跡地で行われた県駅伝大会に男女ともに出場。県内の強豪がひしめく中、男子は23位と残念な結果となりましたが、女子は過去最高の14位と大健闘でした。そして迎えた市駅伝。7日、紀三井寺競技場周回コースを舞台に各学校代表が集い、熱戦が繰り広げられました。結果、男子が県大会の悔しさをはらし見事4位入賞。

最終6区、ゴール前のトラック勝負でアンカーの田中陽貴君が競り勝ちました(写真)。4位は過去最高で、堂々の先輩超えです。女子はAチーム13位、Bチーム17位と健闘。出場した全員がすべての力を出し切り、チームKoyoで襷をつなぎました。

市暗唱大会に、向陽中から各学年3チームと個人4名が出場しました。毎日のように昼休みや放課後、技術室や藤棚から練習する元気な声が聞こえました。そして14日に行われた大会では、群読の部で「安珍と清姫」を発表した2年生チームが見事最優秀賞を受賞。(写真)向陽中では4年ぶりの快挙です。6月の体験学習合宿で訪れた道成寺での体験を生かした素晴らしい発表で、後日、テレビ和歌山にも出演しました。試行錯誤を繰り返し、一つの発表を創り上げる過程は何よりも楽しい。その楽しさを味わうのが暗唱大会の魅力です。

## 市暗唱大会 2年生「安珍と清姫」で最優秀賞！



## 理科部 2つのロボット全国大会へ

理科部ロボット班は、ロボット選手権予選で3位となり、御坊市で行われた全国大会へ出場しました。今年の課題は「生け花」で、ロボットをリモコンで操作し4つの花瓶に花を生ける競技です。

(写真) 残念ながら1回戦で宮崎県のチームに敗れましたが、1・2年生が中心のチーム。来年に期待します。また、プログラミングで操作する自立型ロボットで競うロボカップ Jr 関西大会では、2年生甲斐春温君・吉川優牙君のペアが優勝。4月にビッグホエールで行われる全国大会に出場します。なお、3年生の林慎一郎君・山東歩夢君のペアは2位で、他の予選の結果次第で全国大会に出場が決まります。全国の大舞台で先輩を超える活躍を！

